

老人クラブにおけるリーダー シップの重要性

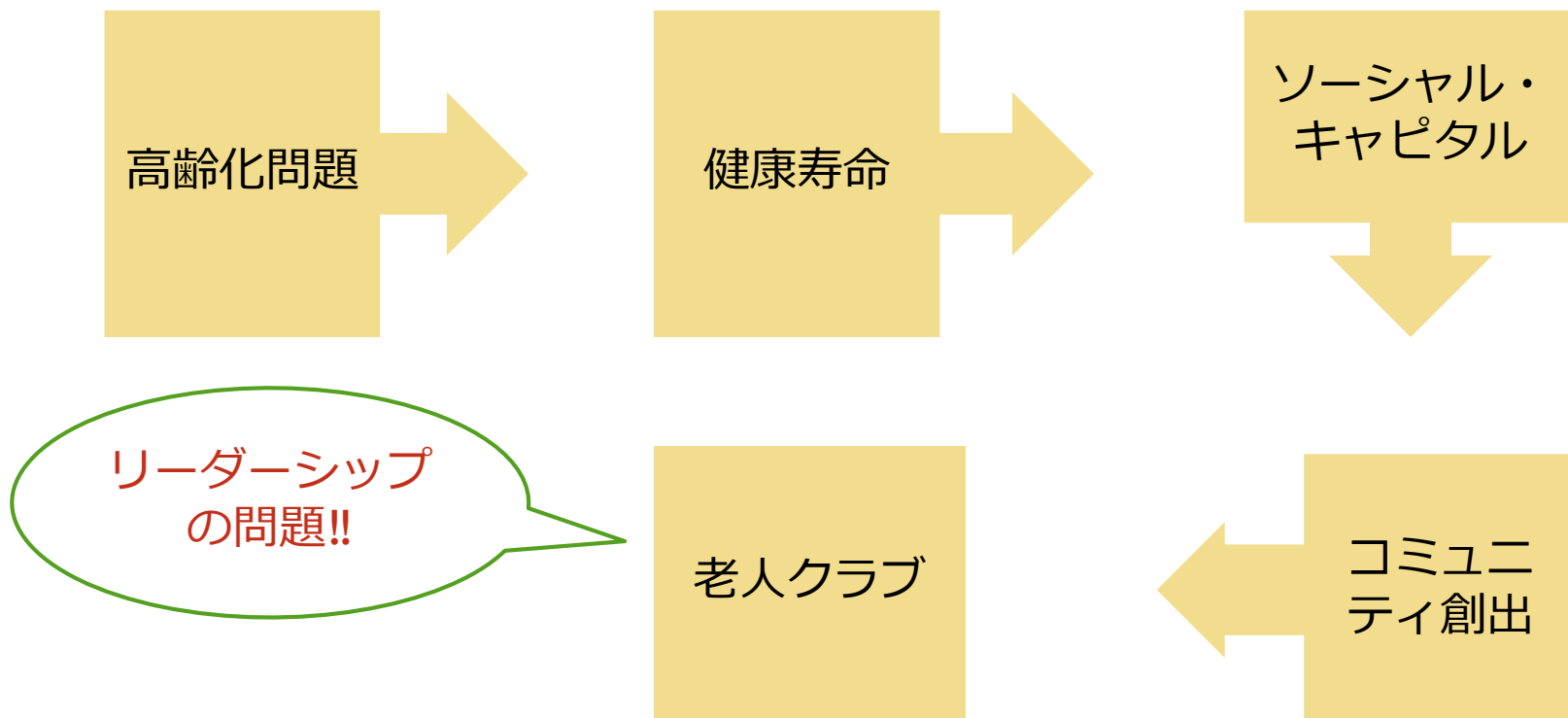
明治大学経営学部小関ゼミ

渡辺智裕

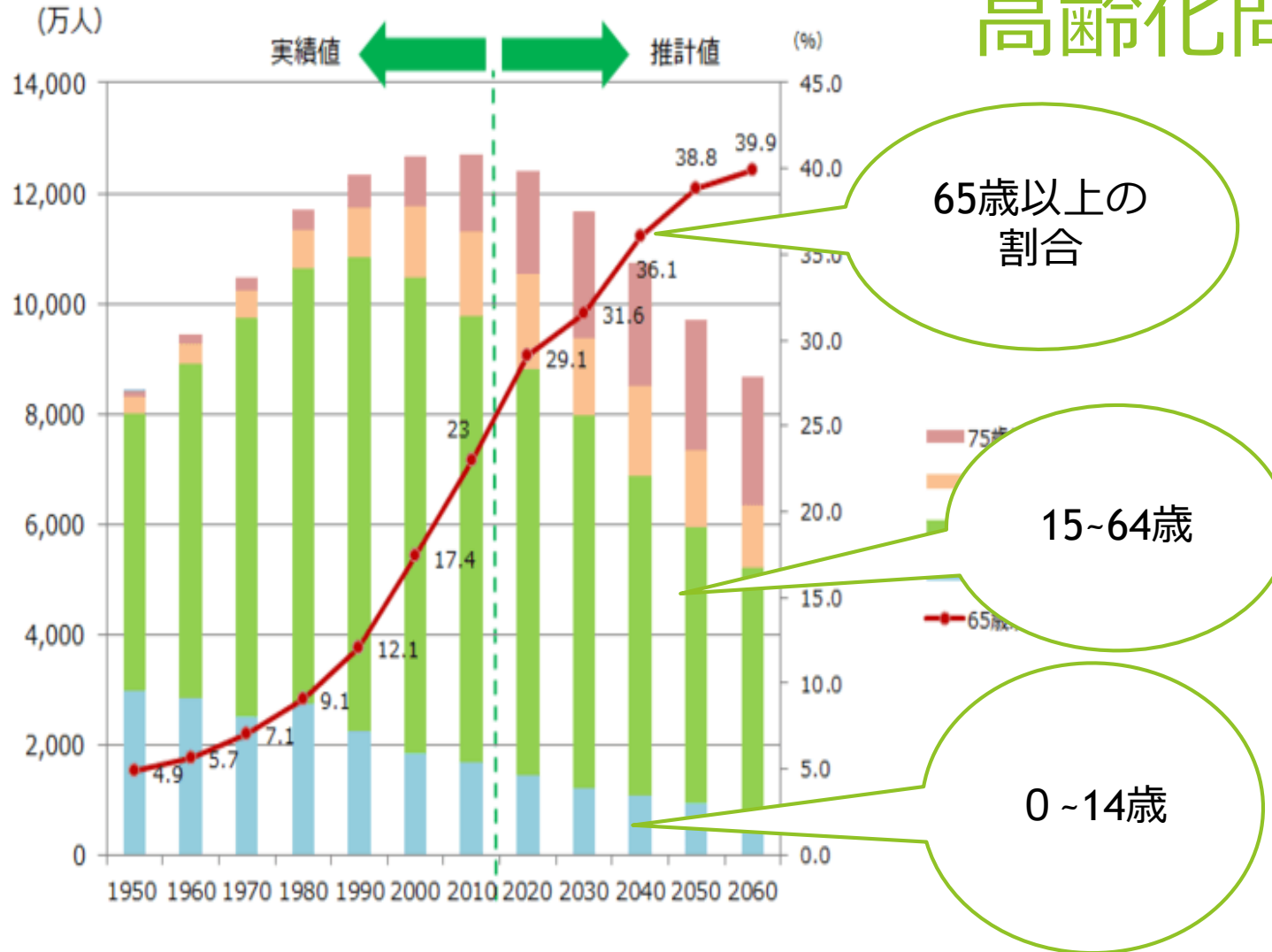
金子祐也

本研究の意義

- ▶ 高齢化対策の一環である、老人クラブにおけるリーダーシップの重要性



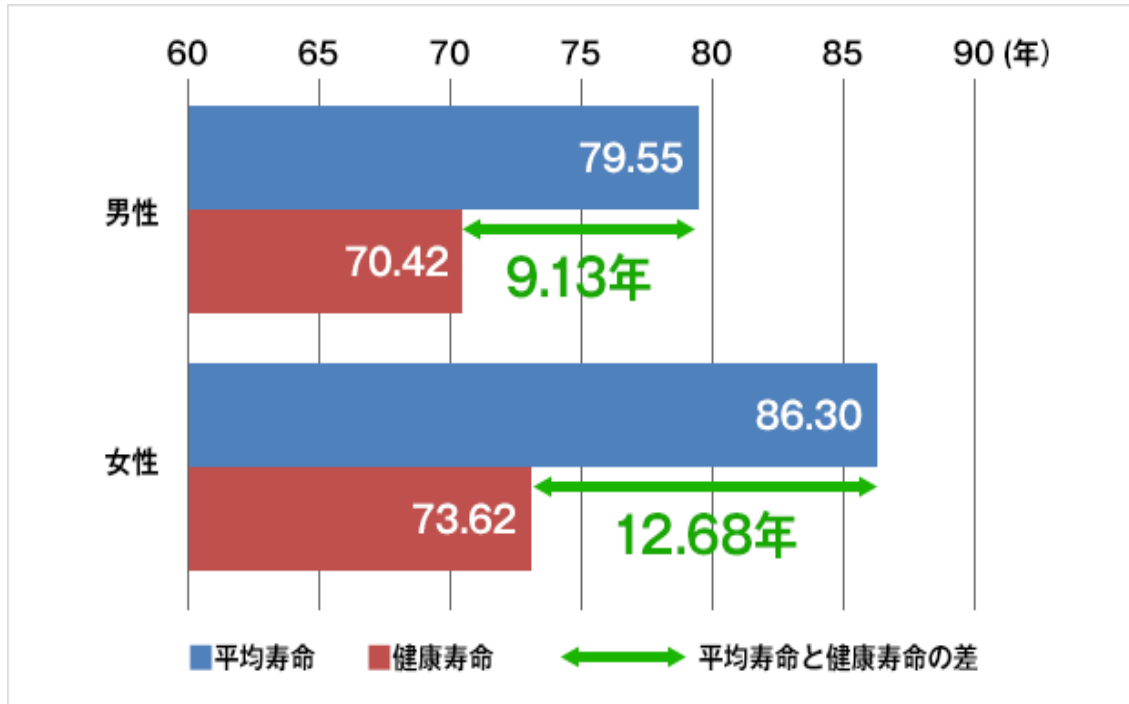
高齢化問題



- ▶ 生産年齢人口の減少
- ▶ 年少人口の大幅な減少
- ▶ 65歳以上の人口割合の増加

資料：2010年までは総務省「国勢調査」、2015年は総務省「人口推計（平成27年国勢調査人口速報集計による人口を基準とした平成27年10月1日現在確定値）」、2020年以降は国立社会保障・人口問題研究所「日本の将来推計人口（平成24年1月推計）」の出生中位・死亡中位仮定による推計結果
 (注) 1950年～2010年の総数は年齢不詳を含む。高齢化率の算出には分母から年齢不詳を除いている。

平均寿命と健康寿命



- ▶ 男性で9,13年、女性で12,68年も不健康な期間がある
- ▶ 健康寿命を延ばすためには、ソーシャル・キャピタルの創出が必要

図1 平均寿命と健康寿命の差

資料：平均寿命（平成22年）は、厚生労働省「平成22年完全生命表」

健康寿命（平成22年）は、厚生労働科学研究費補助金「健康寿命における将来予測と生活習慣病対策の費用対効果に関する研究」



ソーシャル・キャピタル ▶ 社会・地域における人々の信頼関係や結びつきを表す概念
とは？

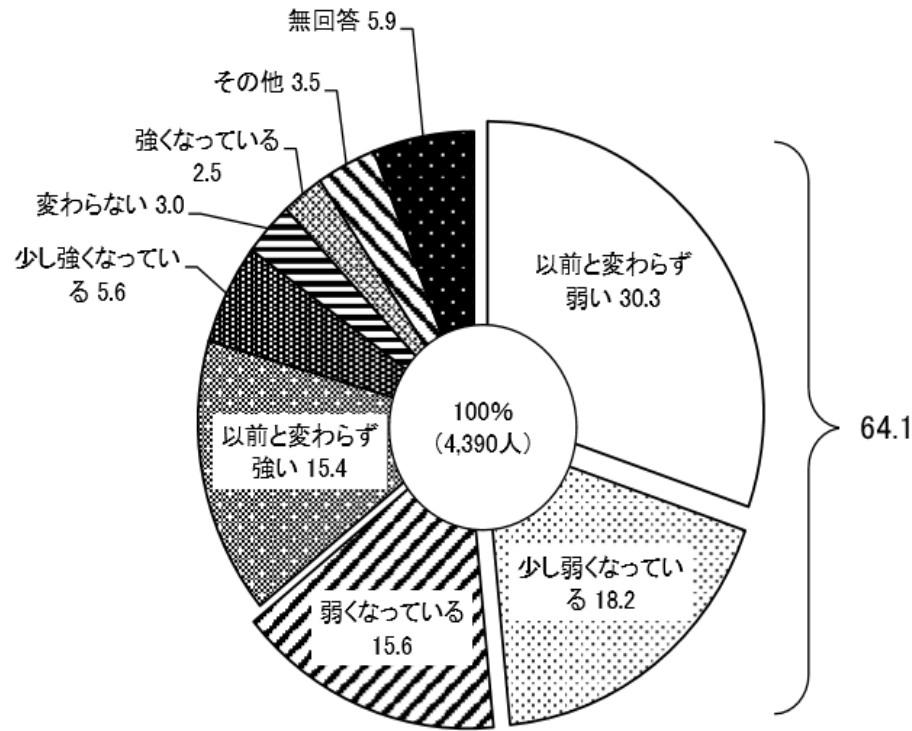
ソーシャルキャピタルと健康の関係

- ▶ 今村(2014)によれば、ソーシャルキャピタルと健康改善には関係があると示されている
- ▶ 平井ら(2009)によれば、趣味がなく、外出頻度が少ない高齢者は、機能低下や死亡のリスクが高い
- ▶ 社会的な関係性を持つことによる死亡率を低下させる効果は、喫煙者が禁煙することによる死亡率低下と同じくらいの効果がある(Holt-Lunstad, Smith and Layton, 2010)



ソーシャル・キャピタル創出の場

図 7-8 地域とのつながり



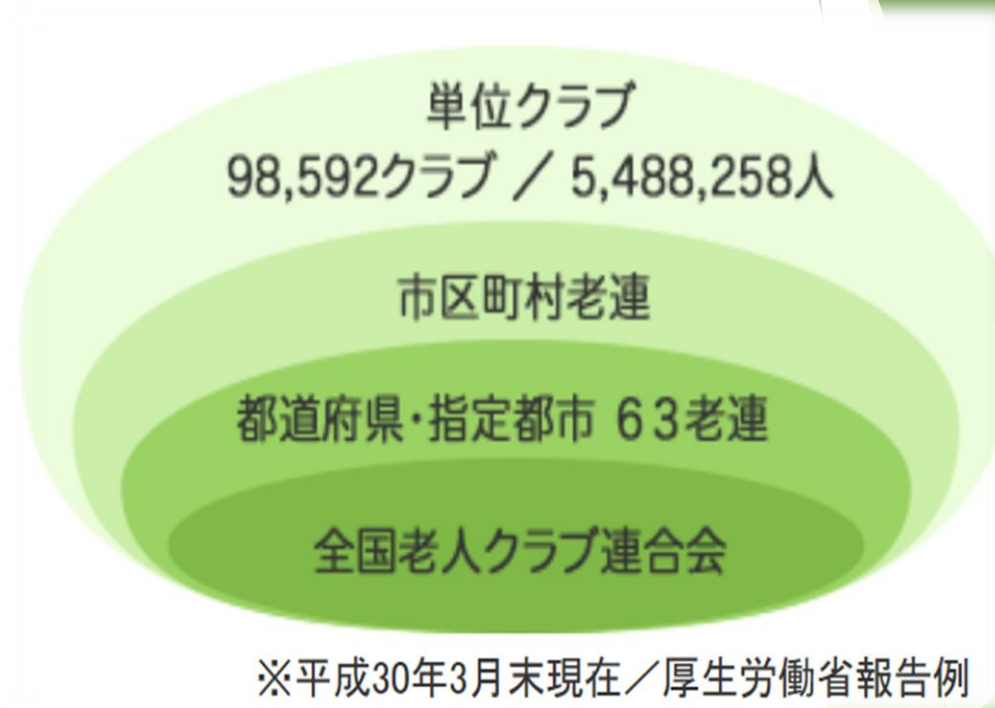
▶ 高齢者自らがソーシャル・キャピタル創出の場を作ることは難しい

▶ そのために、ソーシャル・キャピタル創出の機会を提供してくれる存在が不可欠

▶ 出典：東京都福祉局 27年度「高齢者の生活実態」報告書全文 7章 6：
http://www.fukushihoken.metro.tokyo.jp/kiiban/chosa_tokei/zenbun/heisei27/27houkokushozenbun.files/7shoukara8shou.pdf

老人クラブ

- ▶ 昭和21年 千葉県八日市場町(ようかいちばまち)に発足
- ▶ 高齢者の**自主的**な組織
- ▶ 概ね**60歳以上**が対象
- ▶ 財源は**会費**が基本
- ▶ クラブ数 98,592 参加者数 5,488,258人
- ▶ **健康・友愛・奉仕「全国三大運動」**



出典：全国老人クラブ連合会 老人クラブについて
<http://zenrouren.com/about/index.html>

老人クラブの全国三大運動

▶ ①健康活動



グラウンド・ゴルフ



健康体操



ペタンク

▶ 出典：公益社団法人 名古屋市老人クラブ連合会 なごやかクラブ名古屋<http://www.nagoyarouren.com/active/>

老人クラブの全国三大運動

▶ ②友愛活動



訪問活動



個人宅のサロン活動

- ▶ 出典：公益社団法人 名古屋市老人クラブ連合会 なごやかクラブ名古屋
<http://www.nagoyarouren.com/active/>

老人クラブの全国三大運動

▶ ③奉仕(ボランティア)活動



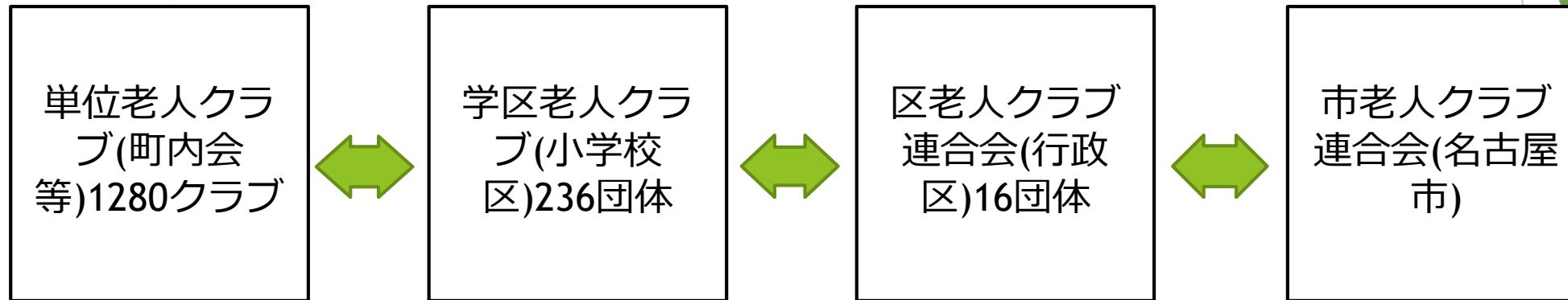
子供の見守り



社会奉仕活動

- ▶ 出典：公益社団法人 名古屋市老人クラブ連合会 なごやかクラブ名古屋
<http://www.nagoyarouren.com/active/>

名古屋市老人クラブ連合会への訪問(19年9月18日訪問)



- ▶ 全国三大運動を展開し、「**生きがいづくり・健康づくり・仲間づくり・地域づくり**」の4つを目指している

名古屋市老人クラブ連合会への アンケート内容

- ▶ 最も多かった回答が、「新しい友達がたくさんできた」
- ▶ 認知症が少し入っていた方が、見ちがえるように顔に精気もどり、笑顔が出て、おしゃべりが皆さんと出来るようになりました。
- ▶ ソーシャル・キャピタル創出に一役買っている!!

質問内容(一部)

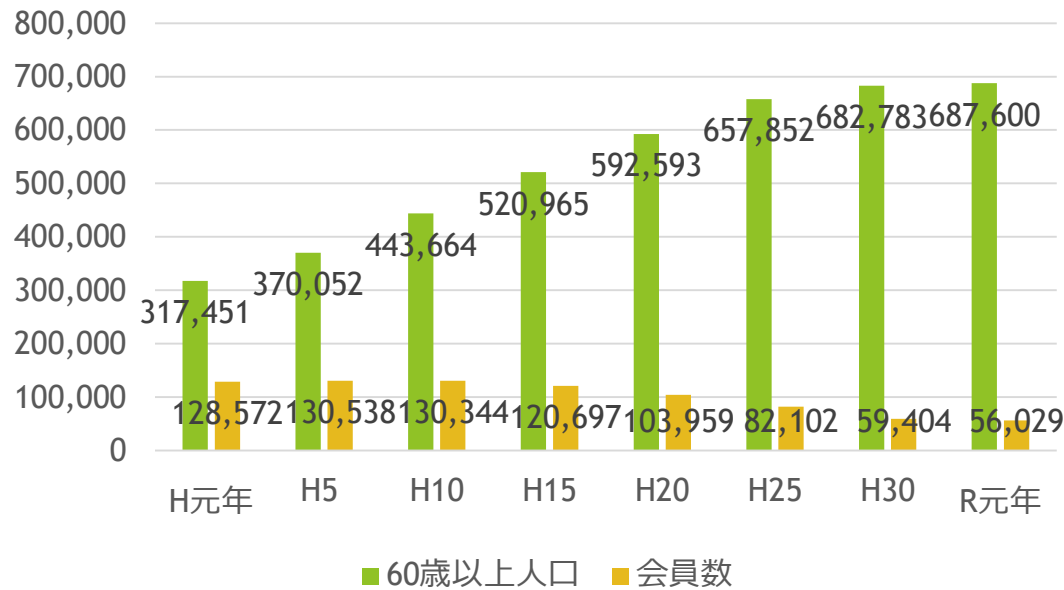
クラブ活動に参加して、参加前よりも人生が楽しくなりましたか。

まだクラブ活動に参加していない人たちを誘いたいと思いますか。

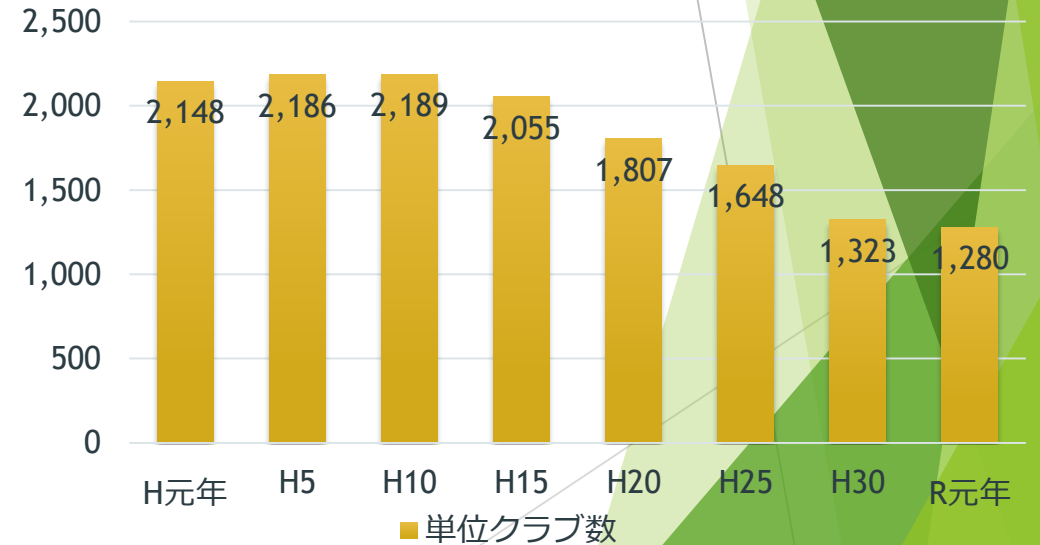
名古屋市老人クラブ連合会の直面している課題

- ▶ 会員数・クラブ数の減少(この問題は、名古屋市だけでなく、全国の老人クラブ共通の課題)

60歳以上人口と会員数の推移



単位クラブ数の推移



- ▶ 出典：名古屋市老人クラブ連合会から頂いた資料を元に作成

本研究のテーマであるリーダーシップの重要性

- ▶ クラブ数・会員数の減少には、組織をまとめる存在がないことが関係しているのでは？
- ▶ 尾崎ら(2006)によれば、老人クラブの会長に求められる役割とは、「**人間関係を維持する働きかけ・情報の管理・会長としての意欲**」の3つ
- ▶ **組織をまとめる存在が上記の役割を果たせれば、会員数の増加につながるのではないか**



様々な組織のリーダーシップ

- ▶ 民間企業...利潤追求を目的に活動している
- ▶ NPO・NGO...社会貢献を目的としている
- ▶ 行政...社会課題を解決し、地域や国を運営することを目的としている
- ▶ では、老人クラブはどうか？

老人クラブにおけるリーダーシップ

- ▶ 老人クラブは、利潤追求、社会貢献、地域・国の運営などの具体的な目的はない
- ▶ 趣味の集まりに近い
 - ・楽しむために来ているのに、なぜ忙しい会長の仕事をしなければならないのか
 - ・めんどくさい仕事はやりたくない
 - ・会長はいても、リーダーシップがないため活動が成り立たない(仕方なくやっている、嫌々やっている等)

解決策はあるのか？

- ▶ リーダーシップのある人材をクラブに誘う
- ▶ クラブの外からでは見えない、関わることで見えてくるインセンティブのようなものを見つける
 - ・現状のクラブの実態に不満が募れば、それを改善しようと思欲が湧く
 - ・良い人間関係を築いたほうが活動が楽しくなることを実感してもらおう

また、会長に求められる役割としての「情報の管理」に関しては、高齢者の方たちだけでは厳しいところがある

上部組織である老人クラブ連合会との協働が
大事

まとめ

- ▶ リーダーシップのある存在がいることにより、魅力的な活動の創出、会員数の増加、そしてそれらにより、最終的な目標である「健康寿命の増進」につながるのではないだろうか
- ▶ ソーシャルキャピタルを作ることにより生じる、日常を豊かにする効果を得るためには、様々な部分での上部組織と単位クラブのつながりを密にする仕組みを作ることが必要

引用・参照

- ・ ソーシャルキャピタル <https://kotobank.jp/word/ソーシャルキャピタル-553520>
- ・ 地域におけるソーシャルキャピタル醸成と健康との関連
[file:///C:/Users/Owner/AppData/Local/Packages/Microsoft.MicrosoftEdge_8wekyb3d8bbwe/TempState/Downloads/KO90001001-20144203-0004%20\(3\).pdf](file:///C:/Users/Owner/AppData/Local/Packages/Microsoft.MicrosoftEdge_8wekyb3d8bbwe/TempState/Downloads/KO90001001-20144203-0004%20(3).pdf)
- ・ 今村晴彦(2014) 博士論文 平成26(2014)年度【要約】地域におけるソーシャル・キャピタル醸成と健康との関連—Association Between Facilitation of Social Capital and Health in a Community—慶應義塾大学大学院 政策・メディア研究科 今村晴彦
- ・ 平井寛(2009) 介護予防におけるポピュレーションアプローチの試み：武豊町における地域サロン事業の計画と実施 地域リハ, 4 : 428-431
- ・ Holt-Lunstad J, Smith TB and Layton JB(2010) “Social Relationships and Mortality Risk : A Meta-analytic Review,” *PLoS Med.*7(7) : e1000316.
- ・ 尾崎(2006) 老人クラブの活動性に必要な要素—老人クラブ会長の視点に焦点を当てて Factors Essential to the Activity of Senior Citizens Clubs —Focusing on the Viewpoint of Club Leaders—
https://www.jstage.jst.go.jp/article/jachn/8/2/8_KJ00009571625/_pdf/-char/ja